

第13回 日本ゲノム微生物学会年会 NBRPパネル展示

日時：2019年3月6日（水）-8日（金）

会場：講堂前エントランス・ロビー

参加リソース・課題：6課題

原核生物、病原真核微生物、細胞性粘菌、ゾウリムシ、藻類、リソース寄託・提供相談窓口（NBRP広報室）

○参加理由

本学会でのブース出展は2012年度以降2回目。最近のゲノム情報を活用した研究の進展を考慮し、新たな微生物リソースの研究利用を期待し、本学会に参加した。

○結果

- ・大会参加数：約400名（大会事務局発表）
- ・ブース来訪者数：約100名/6ブース・3日間
- ・展示ロケーションはポスターと講演会場の動線上にあり、環境はよかった。
- ・NBRPの活動についてはほとんどの訪問者が知らないとのことだった。「リソース」自体の意味もわからなかったとの意見があったので、この点もっと具体的に生物材料、などとポスターに記載する必要がある。ABSのチラシも置いておいたが、そちらへの興味で訪問した人が半数ほどいた。この学会ではドライの研究者だけではなく、ウェットの実験を行なっている演題も多数あるため、NBRPでの講演とセットで展示を行わないと、認知度向上には時間がかかると感じた。

